

葛飾区SDGs宣言書

宣言日

2025 年

4 月

4 日

事業者等としての2030年の(又は中長期的な)あるべき姿

全ての従業員が健康かつ安心して満足以暮らすために適正な給与を支給する。また病気を未然に予防したり、適切な治療を受けられるような環境に力を入れる。環境に関しては環境破壊の原因となるCO2排出を軽減するような職場環境を構築させる。

事業者等としてのねらい、特徴的な活動

エアコン等の電化製品の見直し、文具(クリップやホッチキス等)のリサイクルしやすい物へ移行。紙ベースだった書類の電子化。従業員の定期的な健康状態のヒヤリングや定期診断の実地。住みやすい地域を自治体と連携し進んで参加する。

目指すSDGsのゴール(複数選択可)

					
☒		☒			
					
☒				☒	
					

目標に関連する取組内容等

ゴール	これまでの取組内容	2025 年12月31日までの取組目標
1	国の平均年収を把握し適正給与の支給。卵等生活必需品の高騰により一般家庭で購入が難しくなった時は、会社で購入し支給している。	現在の取り組みの継続と拡大。
1	簡易味噌汁の支給やいつでも綺麗な水を摂取できるようにウォーターサーバーの設置。空気を綺麗にするためにエアドックの設置。	現在の取り組みの継続と拡大。
3	週に1度無添加の手作り弁当を配布し栄養の偏りが無いようにしている。会社近隣病院の把握と健康状態のチェックと定期健診の実地。	現在の取り組みの継続と身体だけではなく心のケアや悩み相談が安易にできる環境と人員設置。
3	地元農家と連携し新鮮な地元野菜の利益除外で販売補助として会社敷地内を貸し出し。	現在の取り組みの継続と拡大。
7・11	ホッチキスは無針を使用し、必要最低限の文書以外は電子化に移行。各自体感気温や体を考慮して服装は自由。	現在の取り組みの継続とリサイクル可能な物に対する意識向上と取り組みの拡大。
7・11	CO2を排出しやすいエアコンも最低限の使用のために網戸やサーキュレーターを使用して軽減に取り組んでいる。	現在の取り組みの継続と電化製品の見直しや自然エネルギーの活用でCO2排出量の排出軽減策の拡大。

1	事業者等の名称	リシェ株式会社		
		本社が届け出る場合は、事業所(支店・営業所等)の数		
2	業種	13. サービス業		
3	従業員(構成員)数	9		
4	代表者 職・氏名	職名	代表取締役社長	
		氏名	坪井 優貴子	
5	所在地	〒	125-0033	
		葛飾区東水元3-14-21		
6	ホームページURL	http://home.richesse-u.com/		